

吾妻山

火山活動度レベル 1 [静穏な火山活動]

概況

火山性地震の回数は、10月も引き続きやや多い状況が続いていますが、噴煙活動、地殻変動に変化はなく、火山活動は静穏に経過しました。

・噴煙活動（図2）

遠望観測（監視カメラ：大穴火口の東北東約14km）では、大穴火口（一切経山南側山腹）の噴気の高さは20m以下で低調な状態が続いています。

・地震活動（図3）

火山性地震は7月頃から増減を繰り返しながら10月も引き続きやや多い状況が続いています。しかし、火山性地震の日回数は、活動がやや活発だった前回（2004年）前々回（2001年）と比較すると、少ない状況となっています。

また、これらの地震の震源は、前回（2004年）と同じ一切経山南東側の浅いところで発生しています。火山性微動は観測されませんでした。

・地殻変動（図4～5）

山体周辺で行っているGPS連続観測では、火山活動によると考えられる変化は観測されませんでした。

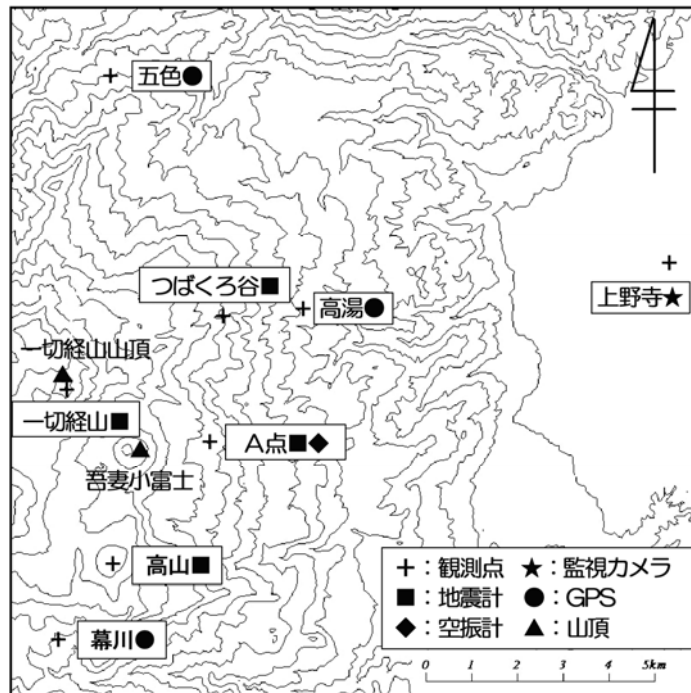


図1 吾妻山 観測点配置図

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の「数値地図 50m メッシュ（標高）」を使用したものである。（承認番号 平 17 総使、第 503 号）

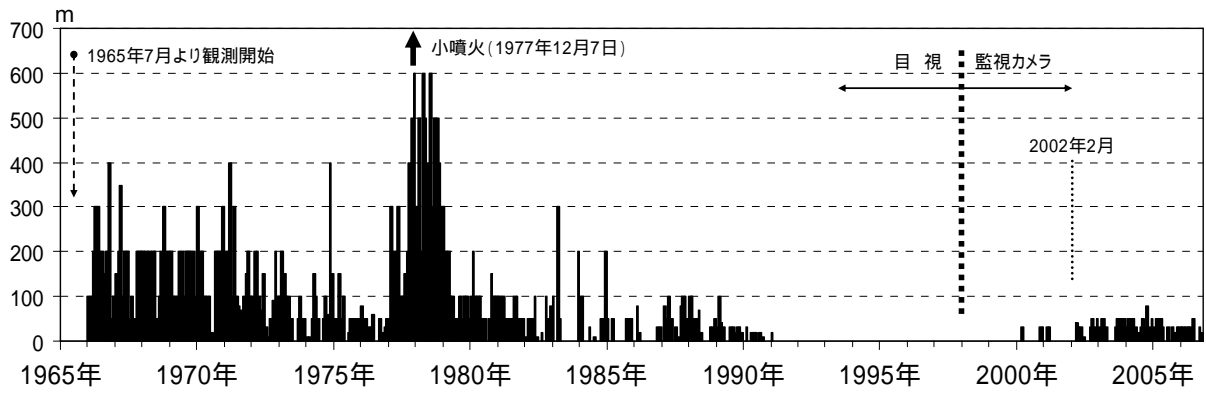


図2 吾妻山 月別最大噴気(噴煙)高(1965年7月～2006年10月)

1998年以前は福島地方気象台(大穴火口の東北東約20km)から目視観測
 1998年から監視カメラ(大穴火口の東北東約14km)による観測
 2002年2月以前は定時(09時,15時)及び随時観測による高さ。
 2002年2月以後は全ての時間を収録データから観測した高さ。

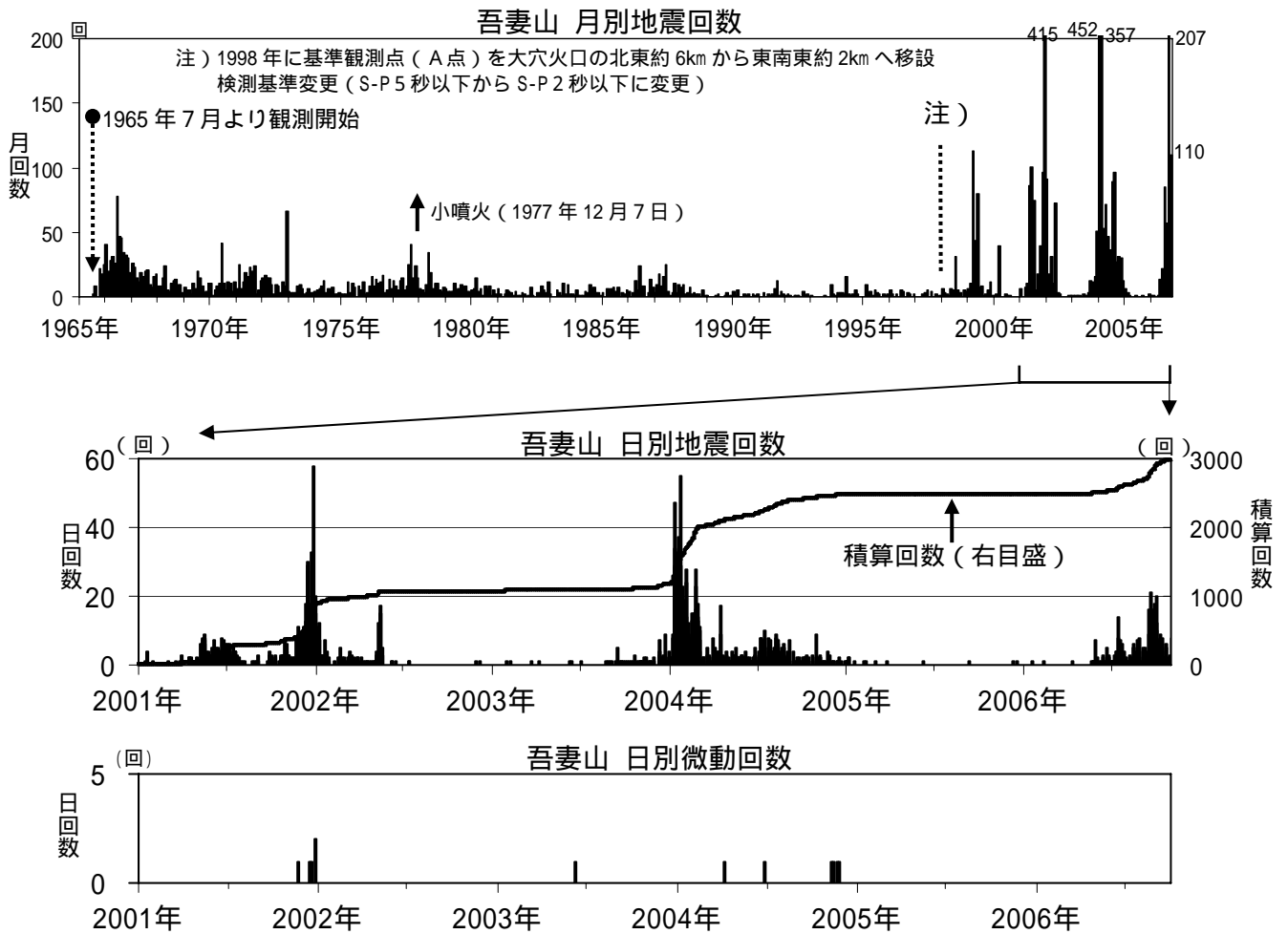


図3 吾妻山の地震回数および微動回数

月別地震回数(1965年7月～2006年10月)
 日別地震回数(2001年1月～2006年10月)
 日別微動回数(2001年1月～2006年10月)

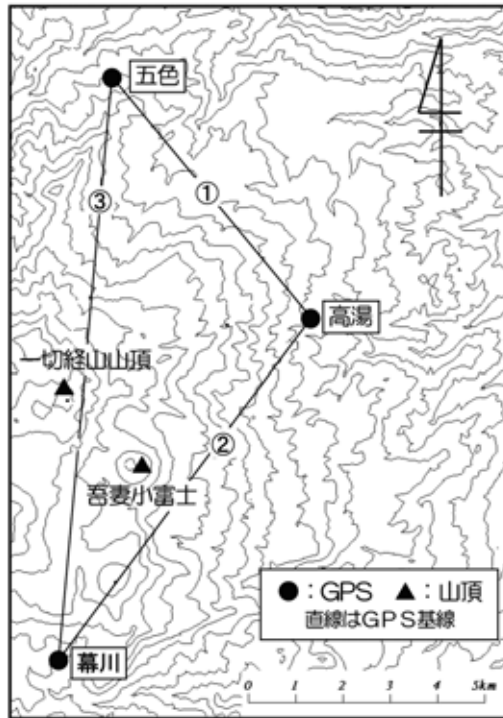


図4 吾妻山 GPS 観測点配置図

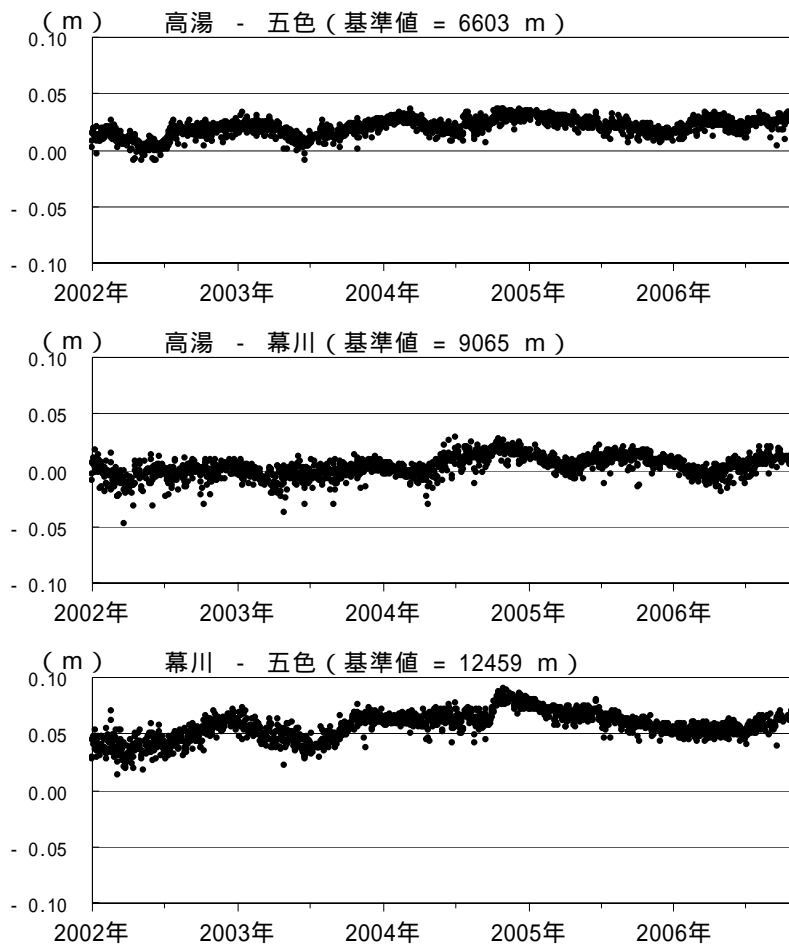


図5 吾妻山 GPS 基線長変化図(2002年1月~2006年10月)